

## <プレスリリース>

2017年12月21日

株式会社Skeed

# SkeedがWebサービス上で完結する 新たな方式の高速ファイル転送技術開発に成功

ネットワークソリューションを開発・販売する株式会社Skeed（スキード）（本社：東京都目黒区、代表取締役CEO：明石 昌也、以下Skeed）は、本日、専用クライアントやJavaなどの実行環境が一切不要なWebサービス上で完結する新たな方式の高速ファイル転送技術の開発に成功したことを発表しました。

### 【発表の概要】

Skeedの大容量高速ファイル転送ソリューションは、高精細な動画コンテンツや大容量ファイルを高速転送するソフトウェア製品で構成され、これまでSkeedSilverBullet（以下、SSB）を中心とする独自プロトコルSSBP<sup>※1</sup>を搭載したプロダクトをリリースしています。

そのニーズは「クラウド」「モバイル」「グローバル」への傾向に拍車が掛り、IoTやビッグデータなど情報爆発が叫ばれる今日において着実に増しており、リリース開始した2011年4月以来、既に250社・3万IDを超えるユーザーにご利用いただいています。

他方、当社に限らずこうした高速ファイル転送ソリューションの多くはUDP<sup>※2</sup>ポートの開放やJavaの利用などが必要なため導入時の複雑性が増す傾向にあり、一部のユーザーからは新たなプロダクト開発が求められていました。

こうした課題に応えるべく、Skeedでは大容量高速ファイル転送という最大の特長・優位性は保ちつつ

**UDPを使わない（UDPポートの開放が不要）**

**JVM<sup>※3</sup>を使わない（クライアントへのOracleJavaインストールが不要）**

**専用ソフトを使わない（クライアントへの専用ソフトインストールが不要）**

という、これまでになくユーザービリティに優れたコンセプトを掲げ、Webサービス上でのファイル転送を高速化する技術開発に成功しました。現在、本技術を搭載したプロダクト開発に取り組んでおり2018年2月を目処に市場投入する予定です。

本技術の活用により、これまで高速ファイル転送ソリューションのニーズがありながら、導入条件にマッチせず、断念されてきた多くの潜在顧客企業の業務支援、ワークフロー改善に貢献できる新しいプロダクトとして提案してまいります。

※1：高速ファイル転送プロトコルSkeedSilverBulletProtocolの略

※2：インターネットの通信プロトコルの一種であるUser Datagram Protocolの略

※3：Java仮想マシンの略。APIやいくつかのツールとセットでJava実行環境（JRE）としてリリースされている

## 【実測性能】

HTTP との転送速度比較における実測値（所要時間）

1) 東京から大阪への転送（Azure Japan West D2S\_V3 Standard Ubuntu Server 16.04）

ファイル容量	Skeed新技術 3 回平均	HTTP 3 回平均	対速度比較
128MB	16.86秒	41.77秒	x2.5
256MB	38.55秒	75.88秒	x2.0
512MB	105.78秒	146.30秒	x1.4

2) 東京から米国オレゴン州への転送（AWS Oregon m4.large Amazon Linux）

ファイル容量	Skeed新技術 3 回平均	HTTP長時間のため 1 回	対速度比較
128MB	16.17秒	287.38秒	x17.8
256MB	23.69秒	554.48秒	x23.4
512MB	45.60秒	1022.16秒	x22.4

クライアント: Windows 7 64bit Intel Core i7-3770 3.40Ghz メモリ 16GB

Google Chrome 61.0.3163.100 (Official Build) (64 ビット) (cohort: Stable)

※結果は一例であり、全ての環境下での性能を保証するものではありません

上表の通り、転送性能はサーバーの所在地やネットワーク制御ポリシーに影響を受けるものの、HTTP と比較して優れた結果を示しています。

### ■ 株式会社Skeed（スキード）について：<http://www.skeed.co.jp/>

株式会社Skeedは独自の高速データ転送技術と創業者の金子勇の P2P 技術を受け継いだ自律分散コンピューティングに基づくネットワークソフトウェア製品を多数開発し提供しております。

Skeedはこれらのソリューションにより、日常のありとあらゆる場で必須となったインターネットを、より「高速」に「簡単」に「安全」に、そして「安価」に活用したいという要望に応じてきました。IoT、AI、ブロックチェーンなどの新分野においてますます高まるこの期待に、更なる技術革新を通じて応えて参ります。



Skeedは2013年にRed Herring Global Top100 Companyに選出されました。

<http://www.redherring.com/events/red-herring-global/rhg2013winners/>

<本件に関するお問い合わせ先>

株式会社 Skeed（スキード） 広報担当：松岡

TEL：03-5487-1032 E-mail：[pr@skeed.co.jp](mailto:pr@skeed.co.jp)

※ 本リリースに掲載されている製品名、サービス名、会社名などの固有名詞は各社の商標または登録商標です。